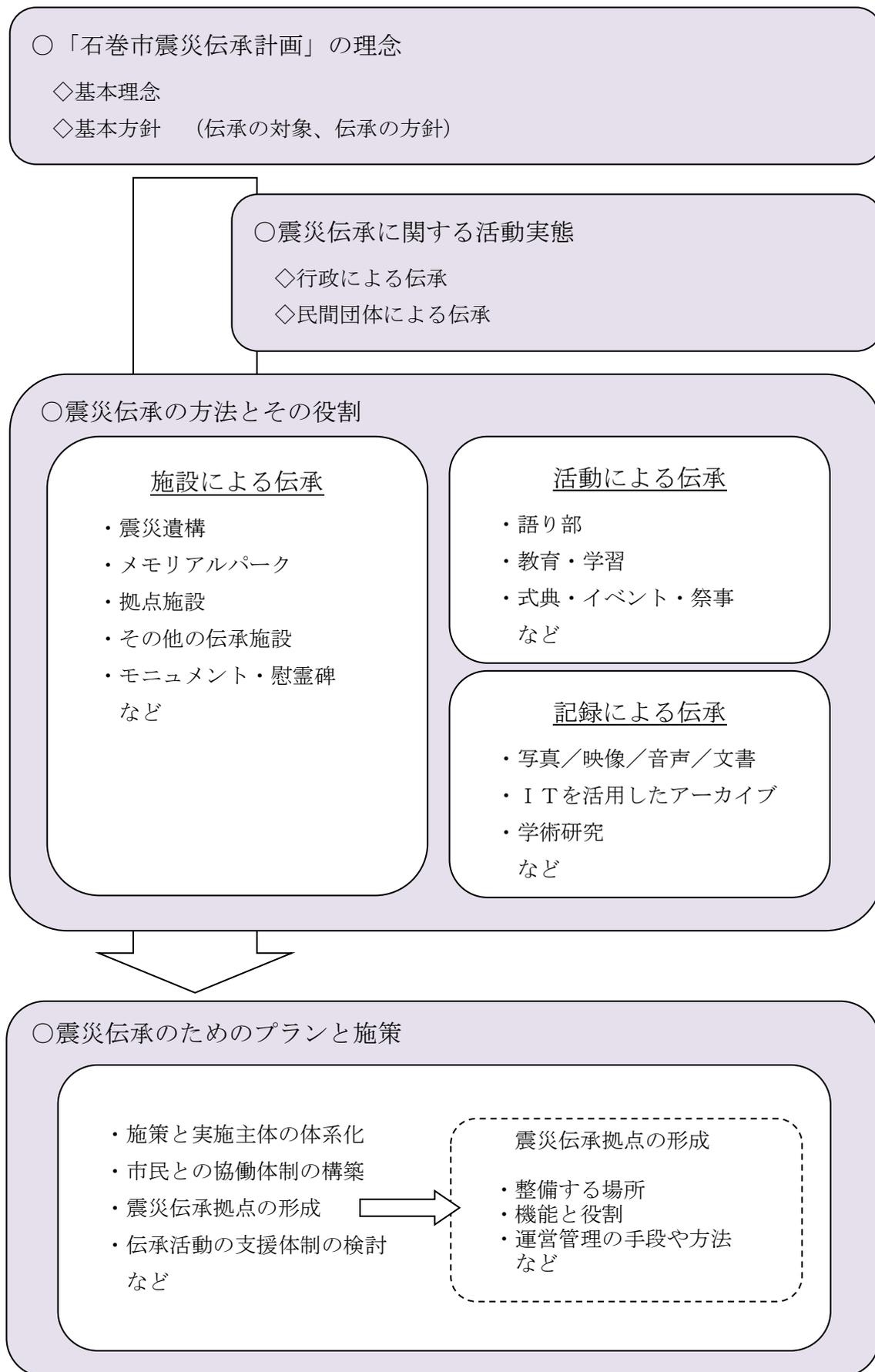


## ■ 震災伝承検討会議（第 1 回）

## ○ 「石巻市震災伝承計画」の枠組み（案）



## 「震災伝承拠点の形成」検討イメージ

### 1 はじめに

石巻市には震災伝承に関連する展示等を行う施設が点在し、様々な主体が震災伝承に関わる活動を行っていますが、このような取り組みを継続性のあるものとし、震災の記憶や教訓を後世に伝えるため、市では、これらの活動の中心となる拠点施設の整備を検討しています。

### 2 検討事項

検討にあたっては、震災伝承の拠点施設をつくることの意義を検討し、他地域／事業／施設等との関係も踏まえ機能・役割を明確にした上で、施設の整備イメージ・場所・担い手等について取りまとめます。

#### ○震災伝承拠点の機能

ex) 資料収集・保存管理、展示、情報発信、語り部、体験、慰霊、教育、研修、研究 など

#### ○伝承拠点の整備内容、既存施設との連携・機能分担

- ・拠点施設の整備  
整備場所、必要な機能・役割、運営管理体制
- ・既存施設の利活用・連携  
中核施設との連携、既存施設間の連携、既存施設の統廃合

#### 【参考】既存の震災伝承関連施設

石巻市復興まちづくり情報交流館（中央館、雄勝館、北上館、牡鹿館、河北館）  
ロマン海遊 21、絆の駅 石巻ニューゼ、石ノ森萬画館、  
水辺の復興みらい館、本間家土蔵、魚市場、宮城エクスプレス、  
「がんばろう！石巻」看板、つなぐ館、南浜つなぐ館

など